

報道各位

2013年12月13日

株式会社インプレスR&D

<http://www.impressRD.jp/>

ネットワークの仮想化とフェデレーションの実際

## 『SDNの実践技術』発行

SDN (Software Defined Networking) が実現する、仮想化データセンターの将来像

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D (本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信) は、Interop Tokyo の最先端 ICT 技術セミナーの講演内容を「Interop Tokyo セミナー」シリーズとして、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使い、出版しました。本企画の第一弾は、Interop 2013 におけるセッションの中から、「成功する SDN 導入ポイント」「SDN フェデレーションの実践的活用技術」の 2 つのセッションをまとめ、『SDN の実践技術』(著者：伊勢 幸一／浅羽 登志也／高添 修／小松 康二) として出版します。第二弾では、『イーサネットファブリックと OpenFlow』をリリースする予定です。

Interop セミナーの最先端の技術内容を電子書籍の流通ルートで販売することで、より多くの方々に最先端の技術情報を伝達してまいります。

### 『SDNの実践技術』



著者：伊勢 幸一／浅羽 登志也／高添 修／小松 康二

小売希望価格：電子書籍版 1100 円(税別)／印刷書籍版 1600 円(税別)

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 100 ページ

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

ISBN：978-4-8443-9603-1

発行：インプレス R&D

発売：インプレスコミュニケーションズ

## <<発行主旨>>

仮想環境によって構築されるクラウド基盤の大規模化やマルチテナント化に伴い、ネットワークはより複雑化・多様化しており、今後 SDN やネットワークの仮想化の技術は不可欠なものとなる。本書では、こうした IT 技術者のニーズに応えるため、実際の SDN ソリューションのアーキテクチャをいくつか取り上げ、システムの実装方法や機能について解説する。

## <<内容紹介>>

OpenFlow の登場以降、ネットワークの仮想化が注目を集め、最近では実用レベルのソリューションが登場しはじめている。本書では、SDN の技術動向を踏まえ、ストラトスフィア SDN プラットフォーム、VMware NSX、Microsoft Windows Server におけるネットワーク仮想化技術を解説する。

## <<目次>>

Session 1 SDN の実践技術

Part 1 SDN の技術動向

Part 2 エッジオーバレイ型 SDN ソリューション

Session 2 SDN フェデレーション

Part 1 ネットワーク仮想化と SDN

Part 2 Microsoft の SDN ソリューション

Part 3 VMware の SDN ソリューション

## <<著者紹介>>

伊勢 幸一 (いせ こういち)

---

1996年スクウェア（現スクウェア・エニックス）入社。1997年からスクウェアUSAにてCGハリウッド映画製作に従事。2000年、PlayOnline/FF11プロジェクトに参画しシステムネットワークの統括を担う。2005年ライブドア入社。以後技術担当執行役員を務め、2012年データホテルに社名変更し現在に至る。

浅羽 登志也 (あさば としや)

---

1992年、インターネットイニシアティブ（IIJ）に入社。バックボーン構築、経路制御、国内外ISPとの相互接続、広域イーサネットサービスの開発などを主導。2008年にIIJイノベーションインスティテュート代表取締役役に就任（現任）。2012年にはストラトスフィア代表取締役役に就任（現任）、現在に至る。

高添 修 (たかぞえ おさむ)

---

マイクロソフトのエバンジェリストとして、年間120セッションにも及ぶ講演やお客様向けのプレゼンをこなす。担当分野はとて広く、データセンターの自動化やシームレスハイブリッドクラウド、SDNにDevOps、VDIまで、時代の最前線で情報を発信している。ブログ「高添はここにいます」 <http://blogs.technet.com/b/osamut/>

小松 康二 (こまつ こうじ)

---

シスコシステムズ合同会社にて、ソフトウェア解析担当サポートエンジニアおよび金融機関担当SEとして勤務。2007年にグイェムウェア株式会社に入社し、クラウド事業者における仮想化技術の展開をサポート。2012年からは、日本のITメーカーとのネットワーク関連製品やクラウド関連製品の製品化と共同開発の支援を担当。CCIE R&S 14759

## <<販売ストア>>

印刷書籍：

Amazon.co.jp : <http://www.amazon.co.jp/gp/product/484439603X/>

三省堂書店オンデマンド : <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

電子書籍 :

Amazon Kindle ストア : <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00H9AV7GU/>

楽天 kobo イーブックストア : <http://rakuten.kobobooks.com/>

Apple iBookstore : <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

インプレス R&D libura PRO (ライブラプロ) : <https://libura-pro.com/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

#### 【NextPublishing とは】

従来型の出版モデルでは経済性の観点からむずかしかった専門領域の出版を、電子書籍とプリント・オンデマンド (POD) 技術を利用することで実現した新時代の出版メソッドです。この方式により、これまで世に出ていなかった専門性の高い知識の出版を目指します。

#### 【株式会社インプレス R&D】 <http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

#### 【インプレスグループ】 <http://impress.jp/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証 1 部 9479) を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

#### 【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)